

平成24年3月定例会 予算特別委員会重点質疑項目

1	資 料	施策の概要（担当部：企画管理部）
	ページ	<u>3</u> ページ
	事業名	<u>企画推進経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	大規模スポーツ施設の誘致について 1 第4次総計との整合は。「にぎわい創出」に資するのか 2 候補地は施設設置場所として適当か 3 用地所有者への説明はどのように考えているのか 4 全体の負担額が明らかでない状況での、署名推進の理由は 5 設置された場合の交通問題、市民利用、環境問題等は 6 施設設置により水害が解消された状況証拠とされ、それ以後の治水対策がなされない可能性があるのではないか

2	資 料	施策の概要・予算書・予算説明書・その他（ ） （担当部： 部）
	ページ	<u> </u> ページ
	事業名	<u>人権啓発推進経費＋地域交流推進経費＋人権教育経費＋人権教育推進経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	1 事業の重複するものは整理すべきでは 2 組織の整理について（生涯学習部・人権啓発課の存在意義は） 3 人権教育啓発推進指針の意義は。法が終了し、もはや必要ない指針ではないか

3	資 料	施策の概要（担当部：生涯学習部）
	ページ	<u> 2 </u> ページ
	事業名	<u>国際交流経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	交流会館について 1 建物の売却部分も含めた、今後の活用計画は 2 大学等の研究施設等として活用できないか

4	資 料	施策の概要（担当部：生涯学習部）
	ページ	<u>3、4</u> ページ
	事業名	<u>文化センター運営経費、地域振興事業費</u>
	質疑内容 （具体的に）	文化センター・児童館の今後の計画的運営と統廃合について 1 存続館、廃止館の基準は。他地域での検討は 2 廃止館の利用計画は 3 児童館と各自治会館の利用のすみ分けは 4 施設の対象範囲や利用人数等が不明確、今後の計画的運営は 5 施設ありきの事業はやめるべきではないか （天川文化センターは目的に照らし合わせて適切な設計、名称を （例：地域活動室）

5	資 料	予算説明書（担当部：総務部）
	ページ	<u>32・33</u> ページ
	事業名	<u>他会計繰入金</u>
	質疑内容 （具体的に）	1 市民理解が得られないのではないか 2 今後、同様の状況が出てきた場合にはどう対応するのか （市長政治判断と財政規律の確保は）

6	資 料	施策の概要（担当部：環境市民部）
	ページ	<u>7</u> ページ
	事業名	<u>火葬場等経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	事業推進にあたっての計画性ある取組みについて 1 現火葬場と新火葬場の移行プログラム（用地等）を策定し、 丸山を購入すべきではないか 2 財政的には現時点で買い戻す方が有利ではないか （環境市民部、土地開発公社、財政担当の協議の結果は）

7	資 料	施策の概要（担当部：健康福祉部）
	ページ	<u>4</u> ページ
	事業名	<u>こども医療費助成経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	請願採択を受け、趣旨の実現に向けた取り組みは 1 提案された予算額と、請願趣旨を実現した場合の想定予算額との差異金額は 2 小学校を1学年無料化するための想定予算額は

8	資 料	施策の概要（担当部：健康福祉部）
	ページ	<u>8</u> ページ
	事業名	<u>高齢者生活支援経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	一人暮らし高齢者が孤立せず、安心して生活していくために 1 行政としてどのように関わっていくのか 2 財政問題のみで、高齢者生活支援を考えていないか

9	資 料	施策の概要（担当部：健康福祉部）
	ページ	<u>14</u> ページ
	事業名	<u>こども発達支援事業経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	就学前児童を対象に早期療育教室の開設 1 開設予定場所の現状について（トイレ改修） 2 心理、言語の専門職員を正職員として確保すべきでは 3 今後の場所の選定についての計画

10	資 料	施策の概要（担当部：経済部）
	ページ	<u>11</u> ページ
	事業名	<u>商工業振興対策経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	予算総額が1億2千万円（すべて一般財源）であるのに、企業立地等奨励金が50%以上を占める。地元中小企業への振興策は。 1 中小企業振興条例で、本市経済の担い手の中小企業への支援策を明記すべきではないか 2 ものづくり産業振興ビジョンも、本市経済の中心である農林業・中小企業振興へシフトすべきではないか

11	資 料	施策の概要（担当部： 経済部）
	ページ	<u>12</u> ページ
	事業名	<u>ものづくり産業振興ビジョン策定経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	1 経済部の目指す、産業分野連携によるビジョン策定とシンボルプロジェクトとして取り組んでいる活動との違いが不明確。（どちらも、第4次総合計画のもとで進行している） 2 委員選定の考え方は。 3 京都府の計画の中での本市のビジョンのありかたは。

12	資 料	施策の概要（担当部：教育部）
	ページ	<u>3・7</u> ページ
	事業名	<u>学校施設管理（小・中学校）経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	亀岡小中学校においても、空調設備設置に向けた合理的な工事に変更すべきではないか

13	資 料	施策の概要（担当部： 教 育 部）
	ページ	<u>5・9</u> ページ
	事業名	<u>情報教育推進経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	1 教育用コンピュータの賃借料に対し効果が不明である。 2 教育効果から優先順位を付して事業を実施すべきではないか 司書の配置、図書の充実、電子黒板の設置等との比較検討

14	資 料	施策の概要（担当部：教育部）
	ページ	<u>6</u> ページ
	事業名	<u>給食センター管理経費</u>
	質疑内容 （具体的に）	1 給食費用を歳入・歳出予算に計上するべきではないか 2 全国的趨勢となっている中学校給食を実現する必要性は。

平成24年度亀岡市一般会計予算増減修正表

(歳入歳出予算の修正)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ7,183千円を増額し、
34,806,000千円を34,813,183千円に修正する。

2 歳出予算の総額の修正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに修正後の歳出予算の金額は、「第1表歳出予算修正」による。

第1表 歳出予算修正

1 歳入

款	項	金 額
19 繰入金		千円 1,714,703
	2 基金繰入金	1,145,709
歳 入 合 計		34,813,183

2 歳出

款	項	金 額
2 総務費		千円 3,996,167
	1 総務管理費	3,027,754
3 民生費		11,616,988
	1 社会福祉費	5,490,098
歳 出 合 計		34,813,183

平成24年度亀岡市一般会計予算増減修正箇所説明書

2 歳 入

款	項	目	本年度予算 (千円)	節		説 明
				区 分	金額(千円)	
19款 繰入金	2項 基金繰入金	1目 財政調整基金繰入金	977,183	1 財政調整基金繰入金	977,183	財政調整基金繰入金増
歳 入 合 計				7,183		

3 歳 出

款	項	目	本年度予算 (千円)	財源内訳 (千円)	節		説明
					区分	金額(千円)	
2款 総務費	1項 総務管理費	1目 一般管理費	1,951,984	一般財源 △217	1 報酬	△127	国民保護対策経費減
					9 旅費	△10	
					11 需用費	△71	
					12 役務費	△9	
		6目 企画費	35,174	一般財源 △1,050	13 委託料	△1,000	大規模スポーツ施設 誘致に係る調査委託 経費減
					19 負担金補助 及び交付金	△50	「京都・亀岡に大規模 スポーツ施設を誘致す る会」への補助金減
3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	1,382,990	繰入金 7,183 一般財源 1,817	20 扶助費	9,000	こども医療費助成経費 増
		8目 人権啓発費	50,585	一般財源 △550	19 負担金補助 及び交付金	△550	人権擁護施策推進要 求亀岡市実行委員会 負担金減
		歳出合計				7,183	

第 1 号議案平成 2 4 年度亀岡市
一般会計予算に対する修正案

第 1 号議案平成 2 4 年度亀岡市の一般会計予算の一部を次のように修正する。

第 1 表歳入歳出予算の一部を次のように改める。
(歳出)

款	項	金額
10 教 育 費		3,404,654 千円 3,410,638
	2 小 学 校 費	826,927 832,911
14 予 備 費		35,984 30,000
	1 予 備 費	35,984 30,000

(参考) 平成24年度亀岡市一般会計予算修正に関する説明書

歳入歳出予算事項別明細書

1 総括
(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度 予算額	比較	金額			
				特 定 財 源			一般財源
				国府支出金	地方債	その他	
10 教育費	3,404,654 3,410,638	3,133,526	271,128 277,112	334,555	656,000	93,711	2,320,388 2,326,372
14 予備費	35,984 30,000	30,000	5,984 0				35,984 30,000

3 歳出

10 款 教育費 4 項 小学校費

(単位：千円)

款 項 目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較	本年度の 財源内訳	節		説 明
					区分	金額	
2 目 教育振興 費	164,704 170,688	171,831	△7,127 △1,143	一般財源 158,595 164,579		千円	○情報教育推進経費 14,394 20,378
					11 需用費	12,820 12,442	・需用費 830
					13 委託料	31,193 27,055	・事務委託料 13,564
					14 使用料及 び賃借料	401 10,901	・賃借料 0 10,500

14 款 予備費 1 項 予備費

(単位：千円)

款 項 目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較	本年度の 財源内訳	節	説 明	説 明
					区分	金額	
1 目 予備費	35,984 30,000	30,000	5,984 0	一般財源 35,984 30,000			○予備費 35,984 30,000
							・予備費 35,984 30,000